

### ESD活動のさらなる充実を！

まだまだ寒い日が続きます。各学校におきましては、学習発表会や進学等で忙しいことと思います。

さて、昨年度開催されました「ESDに関するユネスコ世界会議」におきまして、以下の内容が留意点として確認されました。

そこで、来年度に向けた教育課程の見直しが現在行われていると思いますが、各学年の成果と課題を話し合い、指導計画や活動の見直しを図り、留意点を生かしながら、さらなるESD活動の充実を図っていただきたいと思います。

- 1 ESDは、持続可能な社会の構築を目指して、自立的に考え、行動に移す力を養う教育活動であり、あらゆる教育・学習の側面に取り入れるべきであること。
- 2 ESDの推進にあたっては、教員が重要な役割を果たすこと。
- 3 ESDの推進にあたっては、若者の参加を促進することが重要であること。
- 4 ESDの実践の場として、地域が重要であること。
- 5 世界会議においても、ESDは新しい時代に必要となる批判的な思考や問題解決力等の資質・能力を育成するものであることが再認識されたところであり、今後も、各機関・関係者が連携し、継続的に取り組む必要があること。

### 【ユネスコスクール・ESD実践事例集】

本年度より、各学校におけるESD活動の取組の共有化を図るために、実践事例集を作成することになりました。実践事例集完成の折には、各学校の事例を参考にされて、活動に役立てていただきたいと思います。提出については以下の通りです。よろしくお願いします。

**提出期限** 平成27年2月27日(金)まで

**提出先**フォルダー(電子データ)

全校共有→小中特合同→☆ユネスコスクール関係→☆26実践事例集→  
小学校、中学校・特別支援学校

### 【ESDアシストプロジェクト助成金報告書】

**提出締め切り:**平成27年3月13日(金)

提出先:公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

「ユネスコスクールESD アシストプロジェクト」係

<報告書内容>

- ①助成金利用報告書
- ②事業報告書(A4枚程度)、活動の様子が分かる写真
- ③会計報告
- ④領収書

### 大牟田市立松原中学校の実践

#### 「福祉・地域探求・進路と生き方」を通して

松原中学校では、1年生が「福祉と生き方について」、2年生「地域探求と生き方について」、3年生が「職場体験・保育体験と生き方について」それぞれ学習を進めています。特に1年生では、高齢者疑似体験や絵本教室での認知症の学習、さらには高齢者福祉施設での介護体験を通して、ESDの視点に立った思いやりのある接し方や自分で考え行動する力が身につくようにしています。また、学習発表会を行い、活動グループごとの体験発表や、反省・改善点を出し合い有意義な時間を過ごしました。3学期は、進路に向けての職業調べや高校調べに取り組んでいます。



### 大牟田市立大牟田小学校の実践

#### 延命公園ウォッチング～植物・生物を調べる活動を通して～

大牟田小学校の4年生は、延命公園を春～夏と秋～冬の2回、植物・樹木、野鳥、昆虫、水辺の生き物の4つのグループに分かれて、G Tの方と一緒に調査活動をしています。継続して取り組んでいるので、違いや良さが認識でき、改めて延命公園の素晴らしさを実感することができているようです。ESDの構成概念を「有限性」に、重視する能力・態度を「つながりを尊重する態度」に焦点化し、自然とのつながり、人とのつながりや関わり大切さに気付かせ、具体的な行動や実践につなげたいと考えています。

